

履修取り消しが認められない科目について

【ご意見・ご要望】(投稿日:2025年12月1日)

本日、農学部開講科目「情報処理学及び演習」の履修取消を行おうとしましたが、履修取消画面上では認められない科目として×の表示がなく、取消操作ができませんでした。教務窓口で確認したところ、「演習科目は履修取消ができない旨が学生便覧に記載されている」との説明を受けました。しかしながら、学生便覧を細部まで読み込む学生は多くはなく、現行の運用では履修登録時点で履修取消不可であることに気づきにくいと感じています。そのため、私のように「取消できないことを知らずに履修し、後から取り消そうとできない」という学生が一定数存在すると思われ、結果として不必要な落単につながり、GPA への影響も避けられません。

つきましては、以下のような改善をご検討いただきたく存じます。

- **すべての科目を履修取消可能にする制度検討**
難しい場合は、
- **履修登録期間中に、履修取消が認められない科目について科目選択画面上で明確に表示する**

(例:科目名横に「※履修取消不可」等の明記)

これらの表示があれば、学生が事前に正確な情報を得られ、不要な落単や履修計画の齟齬を防ぐことができると考えます。また、教務窓口での対応について、説明自体は正しい内容であったものの、対応時の態度がやや冷たく感じられ、質問しづらい雰囲気がありました。学生としては重要な進級・成績に関わる相談であるため、もう少し丁寧な対応をしていただけると大変ありがたく存じます。

以上、学生の学修環境の向上のため、ご検討いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いたします。

【回答】(回答日:2026年1月22日)

(回答部署:農学部教務掛 ※太字部分については教務企画課による回答)

ご意見をいただきありがとうございます。

まず、農学部専門科目で履修取消ができない科目については、学生便覧に制度の紹介・取消期間などとともに明記するとともに、履修取消期間のお知らせの掲示(令和7年度後期であれば11月7日付の掲示です)にも明記しています。また、履修登録開始時のメール連絡や説明掲示にも、注意事項として演習・実験・実習(集中で開講されるもの含む)・課題研究については、履修取消対象外科目のため、履修登録取消期間に取消は出来ないことを明記しております。履修登録に限らず、ご自身の不利益とならないように学生便覧や各掲示、お知らせ等の内容を確認するようお願いいたします。

そのうえで、現在、農学部では、教材・試料・設備等の事前準備が必要であること、またグループワークや共同実験などにより他の学生への影響が大きいことなどの理由から、実験・実習・演習科目および課題研究を履修取消不可科目としております。このため、ご提案の「すべての科目を履修取消可能とする制度」については、一律での導入は難しい状況です。

また、「履修登録期間中に、履修取消が認められない科目を科目選択画面上で明示する」点はシステム改修を検討します。なお、当面の対応として、4月のガイダンスにおいて、学科長の先生から履修取消制度に関する説明をより丁寧に行っていただくことといたします。

また、教務の窓口対応について、今回はやや冷たく感じられたとのことにつきましては、一層丁寧な対応ができるように努めてまいりたいと思います。